

令和7年度 介護労働懇談会の開催 青森支部

- 開催日時: 7月17日(木) 14:00 ~ 15:30

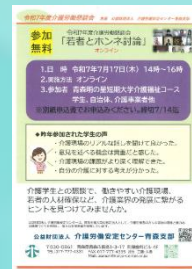
テーマ・議題

「若者とホンネ討論」

介護のイメージ、人手不足対策などについて
青森明の星短期大学介護福祉コース学生と
自治体関係、介護事業者他との討論

主な参加機関

青森明の星短期大学介護福祉コース学生16名
青森県健康福祉部高齢福祉保険課、弘前市福祉部介
護福祉課、青森県介護福祉士会、介護事業所他



討議内容

●介護労働安定センター青森支部が司会となり学生と対面で話をし、他の参加者はzoomで参加。
討議テーマは事前に学生に説明している。

- ①介護・介護業界のイメージについて学生から回答
- ②介護現場がどのような状態になってほしいかを学生から回答
- ③介護現場の人手不足対策についてアイデアを発言
- ④介護教育の必要性について学生から回答

討論が始まる前に介護労働安定センターについて説明、事業内容やホームページを見せながら活動内容を詳しく説明した。介護労働実態調査結果青森県版についても解説した。

参加団体からのお知らせ・状況報告等

- ①介護労働安定センターより令和7年度の事業説明
- ②介護労働実態調査結果青森県版を説明
- ③青森支部のLINE、instagramを紹介

事務局からのコメント

- ①介護労働懇談会「若者とホンネ討論」の主旨を説明
- ②求人で若者からの応募が少ないことから直接若者の意見をきき、求人募集や介護人材不足施策に役立てる。
- ③介護人材不足に対し、学生からのアイデアを聞きたい。